

令和4年度 第2回東海村国民健康保険運営協議会議事録

- 1 日 時 令和5年2月15日(水) 午後1時30分から2時00分まで
- 2 場 所 東海村役場 101会議室
- 3 出席者 公 益 代 表：吉田充宏 会長，宮内加一 委員(会長代理)
保 険 医 代 表：尾形孝 委員，佐川武義 委員
被保険者代表：福地さか江 委員，加納里美 委員
(事務局)
福祉部：佐藤秀昭 部長，保険課：照沼隆行 課長，齋藤規子 課長補佐，小森真衣 係長

4 議題・結果

- ・議案第1号 令和5年度東海村国民健康保険事業特別会計当初予算(案)について ⇒ 承認

5 会議の概要

(1) 開 会

- ・保険課長進行により開会。

(2) 部長あいさつ

- ・国保運営協議会の委員の皆様には、御多用の中、御出席いただき誠に感謝。また、日頃より東海村国保の運営について、格別なる御高配を賜り改めてお礼申し上げます。
- ・国民健康保険は被用者保険と比較すると、「年齢構成が高く医療費の水準が高い」、「所得水準が低く、保険税負担率が高い」などの構造的な問題を抱えている。
- ・社会保険の適用拡大と団塊の世代が後期高齢者医療制度へ移行し始めたことに伴い、国保の被保険者数は年々減少している。
- ・子育て世帯の負担軽減や次世代育成支援の観点から、令和5年度より、出産育児一時金の増額と出産時における保険税負担軽減措置が新たに講じられる予定である。
- ・国が示す国保運営方針に基づき、県でも、保険料水準の統一に向け、市町村を交えた議論や検討が開始される。今後、経過の報告と、委員の皆様にご意見を伺うことがあろうと思うが、その際はよろしくお願ひ申し上げます。
- ・本日は配布資料に基づき、令和5年度当初予算案について御審議賜りたい。

(3) 議事録署名人の選任

- ・東海村国民健康保険規則第7条により、宮内委員と佐川委員を議事録署名人に選任。

(4) 議事進行

- ・吉田議長により議事進行。

【議案第1号】令和5年度東海村国民健康保険事業特別会計当初予算(案)について

- ・事務局より別紙資料のとおり説明。

質疑応答 ※「・」委員，「→」事務局

- ・予算の算出の仕方で「過去3年間の実績」から出しているものと、「前年度の実績」から出しているものとあったが、その使い分けはどのようにしているのか。区分した方がいいのでは。
- 発生した場合に備えて計上している項目取りに近いものは「前年度の実績」から出している。予測がつきにくいものや、伸び率を勘案したい場合は「過去3年間の実績」を採用している。
- ・歳出の5款の保健事業のところ、「人間ドック」「脳ドック」とあるが、生活習慣病予防健診補助事業では、何人分を計上しているのか。
- 一般ドックが300人、脳ドックは50人を見込んでいる。これは「過去3年間の実績」に基づい

て算出している。

●事務局説明・質疑応答後、議長により【議案第1号】の承認確認あり、一同了承。

(5) 議事終了

(6) 事務局補足

・その他

→ 第2期データヘルス計画・第3期特定健康診査等実施計画を策定した時の広報記事を配布した。令和5年度に第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画を策定する予定である。職員がデータ分析をして、住民に必要な保健事業を計画していくもので、ある程度の素案ができた時は、委員の皆様にご意見をいただくことがある。よって、運営協議会の回数が増えることが想定されるので、よろしくお願い申し上げます。

(7) 閉会


・保険課長により閉会。

以上

東海村国民健康保険運営協議会会長

志田 亮太 

議事録署名人

宮内 加 

議事録署名人

佐川 武義 